

保育士

福祉保健部 子育て支援課 片口保育園 (平成27年度入庁)

担当している業務の内容

私は、縦割り保育では年長から年少まで19人の、年齢別では3歳児14人の担任をしています。子どもたちの安全に配慮しながら、好きな遊びを見つけられるような場面に合わせて保育環境を設定し、一人ひとりの発達に合わせ、毎日ねらいや目的を持って保育をしています。保育園は、初めての社会生活を学ぶ場でもあります。話を聞くときの態度や食事の時のマナーなど、毎日繰り返し伝えています。集団生活であるため自分の思いと違うと友達とトラブルになることもあります。相手の気持ちを理解したり、我慢したり、人間関係を形成していけるよう関わっています。

仕事のやりがい

子どもたちの成長を間近に見られることです。昨日できなかったことが次の日にはできるようになっていたりするなど、毎日新しい発見があります。苦手なものを食べられたり、年上の子が年下の子のお世話をしたりする姿を見ると、とても嬉しく思います。また、子どもたちが折り紙や手紙のプレゼントを作ってくれたり、「せんせいだいきすき！」と寄って来てくれたりすると、心が温かくなります。また、仕事帰りに公園で遊んでいる卒園児と話をしていると、保育園で過ごした日々を思い出すと同時に成長も感じられ、とても幸せな気分になります。この子たちにとって私はずっと先生なので、この先もこの子たちの成長を見守っていききたいなと思います。

職場の雰囲気

保育園では、子どもたちの元気な声が響き渡り、毎日パワーをもらいながら仕事をしています。その中でも職員同士の連携は重要で、子どもの様子などの情報交換は必須です。子どもとの関わり方で悩んだときなどは上司や先輩が相談に乗ってくださいます。保育中の自分を客観的に見つめ直し、課題を見つけ、今後の計画を練る機会でもあるので、さらに自分を成長させるためにも積極的に助言を求め、自分の保育を振り返るようにしています。また、毎日の子どもの送迎時など保護者の方の考えや声を直接聞き、信頼関係を築けるよう努めています。

ある1日のスケジュール

- 8:30 朝礼、登園児の受け入れ
- 9:00 自由遊び
- 10:00 課題保育
- 11:30 給食
- 13:00 午睡、連絡帳記入
行事準備
- 15:00 おやつ
- 16:00 帰りの会
- 16:30 降園児の見送り
- 17:00 退勤

メッセージ

未来の射水市職員の皆さん、こんにちは！保育士の仕事は大変な面もありますが、やりがいに満ち溢れている仕事です。運動会や発表会など大きな行事では、これまでの準備してきたことや子どもたちの練習の成果を見ることができ、言葉に表せない達成感を味わうことができます。卒園式で担任していた年長児を送り出すときには、感動のあまり思わず泣いてしまうほど「頑張ってきてよかったな」と思うことができます。

また、保育士は、運動会ではダンスの先生に、発表会では映画監督に、職員劇では役者になるなど、多彩な役割が求められます。こんなことは、他の職種ではなかなか経験できませんよ。

私は男性保育士として働いていますが、まだまだ珍しい存在というのが現状です。しかし、子どもたちを思う気持ちは、男性も女性も変わりません。男性としての個性を存分に活かし、子どもたちと一緒に楽しみ、必ず子どもたちもついてきます。射水市の未来ある子どもたちの成長を一緒に見守っていきましょう！

